



学校だより

令和7年 1月号

ユシキヤだより

創立127年 「島唄・島ムニ」 ユシキヤのワランキャ

知名町立下平川小学校

知名町下平川412番地

TEL 0997-93-2286

ホームページ・ブログ

<http://www3.synapse.ne.jp/yushikya/>

くくるを うんぶらゆん

校長 西 啓亨



初日の出（下平川にて）

むーるなげ、をうがみやぶら。
新年明けましておめでとうございます。

令和7年が、皆様にとりまして
幸多き年でありますようにと願
います。

元日の初日の出や、初詣に代表
されますように、自分がその場に
出掛けて本物に触れることは、何
にも代えがたい感動があります。

現代は、テレビやインターネットをはじめ、ゲームやSNSな
ど、速く・簡単に・その場で・一人でも様々な情報が得られます。
だからこそ、本物と触れる経験を大切にしたいと考えます。

- 顔を合わせて語る。表情や声を感じて、言葉を交わす。
- 外で遊ぶ。日の光や風を感じて、体を動かして遊ぶ。
- うやほの島ムニを聞く。島ムニを使う。
- 自然の大きさを感じる。
畑仕事、山歩き、海水浴
- 自分の目で眺める。
天の川、月、夕日、海原

心を動かされる本物の感動を、
子供たちに多く体験させましょう。
ふたびむ きばやぶらやー

お知らせ

アルミ缶回収を始めます

- ◎ 学校と、字の生活館に、回収袋を置
きました。いつでも入れてください。
- ◎ アルミ缶 **だけ** です。例…ビール
スチール缶は、×です。ビンも×
- ◎ 水洗いします。
- ◎ つぶしません。そのままです。

字の皆様の
御協力をお
願ひします

～ むがむが校区めぐりの旅 ～ 最終回第8回「下平川」

下平川のことを「ユシキヤ」といいます。これは、湧水や河川にちなむ
地名です。字内には「ユシキヤ川」と呼ばれる泉川があります。

ユシキヤは「良し川」という意味です。上平川と下平川は、海拔はほぼ
同じですが、「ユシキヤ」のほかに「シンビョウ」「ヒョウ」があることか
ら、下平川字の辺りを表す際に、それに対応させたと考えられます。

「シンビョウ」にも湧水があり、余多との間に水田がありました。

参照：「知名町地名考」先間政明 著 1989年 八重岳書房

余多の皆様と餅搗き

12月7日、5年生が余多コミュニティセンターで餅搗きを体験しました。総合的な学習の時間で収穫した餅米です。

昔ながらの作り方を体験できるのは、とてもありがたいことです。余多字の皆様には、苗作りから田植え、水の管理、草取り、稲刈り、精米と、最初から最後までお世話になりました。

毎年、子供たちのために御尽力くださる皆様に、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



雨の日の安全と、砂場が守られます

12月16日、に、余多の前建様の御厚意で、上校庭から下校庭へつながる階段の頂上に、水止めのセメントを盛っていただきました。ここは、雨のたびに雨水が階段へ流れ込み、さらに、その先の砂場の砂を押し流していました。

砂場の砂は、陸上競技用に町の予算で購入しているものです。今後の雨にも安心です。貴重な施行に感謝申し上げます。



全児童に、島ムニ絵本の寄贈

1月8日に、上平川字の松村雪枝様がいらして、御自身で創作した島ムニの絵本を、全児童に寄贈してくださいました。「はちうえのハイビスカス」「洋服のおしゃべり」の2冊ずつです。

去年の卒業生にも1人1冊ずついただきました。

始業式に合わせて、代表児童に手渡しの上、全校児童にお話をしてくださいました。これからも、島ムニを大切に受け継いでまいります。ありがとうございました。御家庭でもぜひお読みください。



2月の行事予定

3日(月) ファミリーチャレンジデー
(～2/7)

8日(土) 持久走大会

11日(火) 祝**建国記念の日**

20日(木) 児童総会

23日(日) 祝**天皇誕生日**、家庭読書の日
第3回愛校作業

24日(月) **振替休日**

28日(金) 授業参観、学級PTA

※ 毎月第3土曜日は「青少年育成の日」
第3日曜日は「家庭の日」です。

子供のありのままを受け入れて

12月11日、医学博士で前防衛医科大学教授の高橋聡美氏をお招きして、PTA講演会を行いました。

子供に寄り添うためのコミュニケーションスキルとして、受容と傾聴について具体的に話してくださいました。

子供たちの不安や悩みを、子供の立場で考え、寄り添ってまいります。



人権尊重の心を、いつも

本校では、毎年、12月の第1週を人権週間としています。今年は12月14日に、全校で人権集会を行いました。

縦割り班で集まり、自分自分が言われて嬉しかった言葉を紹介しました。

子供たちがお互い認め合いながら一緒に成長していけるよう見守ります。



一人一人が輝く、下小フェス

12月19日、20日の2日間にわたって「下小フェス」が開催され、希望した児童が思い思いに自分の得意なことを披露しました。

企画や運営は全て6年生です。最上級生として、全校児童を楽しませる6年生、さすがです。



島の伝統の門松で、迎春

12月25日に、迎春準備で門松を作りました。沖永良部らしい門松を作ろうと、島の風習を教わり、職員が材料を持ち寄って作りました。土台の周りには、5年生が余多字の皆様と収穫した米のわらを巻きました。おかげさまで島の素材で立派な門松が完成しました。

皆様にとってよい1年でありますように。

